



慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス  
Keio University Shonan Fujisawa Campus

報道関係各位

2012年8月24日

慶應義塾大学 SFC 研究所 慶應 SFC イノベーション &  
アントレプレナーシップ・プラットフォーム研究コンソーシアム

## The 2nd TAC-Keio SFC-TOMODACHI Entrepreneurship Seminar and Business Plan Competition 開催！

慶應義塾大学 SFC 研究所 慶應 SFC イノベーション & アントレプレナーシップ・プラットフォーム研究コンソーシアム (KIEP) と米国大使館・東京アメリカンセンター (TAC)、米日カウンシル・TOMODACHI Initiative は、東日本大震災からの復興と経済再生、さらなる発展のためには、これを担う人材育成が必須と考え、被災地域の大学を中心とする全国の学生を対象とする 4 泊 5 日の起業家教育のセミナーを実施いたします。セミナー受講後にはビジネスプランコンテストを開催し、受講者の実践力を高めると同時に、支援者とのコミュニティを形成し、起業家精神あふれる学生が生まれ育つ機会を創出します。受講者はすでに一般公募されており、日常解決したいと考えている問題点およびその問題を解決したいという想いを文章にして提出をし、優秀案件 10 チームが選出され、本セミナーに招待されます。

これからの日本を支える若い発想力とエネルギーをできるだけ多くの方にも知っていただきたく、セミナーおよびコンテストのご取材をお願い申し上げます。

### The 2nd TAC-Keio SFC-TOMODACHI

#### Entrepreneurship Seminar and Business Plan Competition

- 会期 : 2012年9月3日(月)~7日(金)  
会場 : 慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎シンポジウムスペース(9月3日~6日)  
新丸ビル日本創生ビレッジ(9月7日)  
内容 : セミナーおよびビジネスプランコンテスト  
セミナー受講により、起業家精神、ビジネスプラン作成、デザインなどに関する知識、ビジネスプランをブラッシュアップする要点についても学びます。また、学生間のネットワーク構築を図ります。  
対象 : 全国の大学生、大学院生を対象に、1チーム最大5名として10チームを選出します。  
主催 : 米国大使館 / 東京アメリカンセンター  
US-Japan カウンシル / TOMODACHI Initiative  
財団法人 SFC フォーラム  
慶應義塾大学 SFC 研究所 慶應 SFC イノベーション & アントレプレナーシップ・プラットフォーム  
研究コンソーシアム (KIEP)  
Young Entrepreneurs 運営委員会  
後援 : 公益財団法人松下政経塾、慶應義塾大学 SFC 研究所  
協賛 : 株式会社三井住友銀行、ニフティ株式会社、GMO パートナーズ株式会社、石井良明  
協力 : 日本創世ビレッジ(運営:三菱地所株式会社)、慶應藤沢イノベーションビレッジ  
公式 web サイト : <http://young-entrepreneurs.jp>

本件に関する報道担当からのお問合せ先

慶應義塾大学 SFC 研究所 KIEP 事務局 担当: 廣川 (平日 10時~17時)

TEL: 0466-48-5872 e-mail: [khiro@sfc.keio.ac.jp](mailto:khiro@sfc.keio.ac.jp)

The 2nd TAC-Keio SFC-TOMODACHI  
Entrepreneurship Seminar and Business Plan Competition

### 開催趣旨

2011年3月11日、東日本を襲った大震災は、被災地のみならず全国に対して物理的、精神的に大きなダメージをもたらしたことに加え、これまで隠れていた問題をも顕在化させ、多くの人々の価値観を変えました。日本は震災からの復興に加え、環境との共生、少子高齢化、地方の過疎化と都市の過密化など、世界が今後対峙するであろう難問に真っ先に直面することになっています。我々は、これらの様々な課題に取り組み、日本や世界を牽引していくべきは若い世代であると考えます。

そんな中、2012年2月に開催された第1回 TAC-Keio Entrepreneurship Seminar & Business Plan Competition では、特に地方大学の学生に対し、米国大使館・東京アメリカンセンター(TAC)の協力の下、これまで SFC が蓄積してきた知見に基づいたプログラムを実施し、全国から起業家精神あふれる学生が生まれ育つ機会を提供しました。特に、震災復興という日本が直面している大きな問題に対してビジネスの視点から立ち向かうという経験は、参加学生の意識を大きく変化させ、自らの可能性の高さに気づき、また自らの軸を形成することの支援となりました。

今回の企画において我々はこの世代を TOMODACHI Generation と位置付け、これからの社会における問題を各自の強みを発揮して解決していく人財を育成することをテーマにイベントを開催します。イベントでは、「社会問題をビジネスによって解決するプロセスを学ぶ経験」を通じて、社会で必要とされる知識、意思決定を行うための判断力、そして、実践するための行動力のそれぞれについて学びます。前回同様、地方にまだ根付かない実践型アントレプレナー教育を取り入れ、学生が一方向的に話を聞くだけでなく、インタラクティブに学べる場を提供するとともに、震災以降、日本が取り組んでいかなければならない重要なテーマを視野にいれ、プログラムを設計します。

### プログラム概要

- 1日目 アントレプレナーシップとは何か / デザインによるイノベーション
- 2日目 ビジネスを通して社会を変える / ビジネスの価値を高める
- 3日目 Tohoku-day: 東北の今 / ローカルビジネス / ソーシャルビジネス
- 4日目 学生起業家の成功事例 / 最新のテクノロジー / Global Entrepreneur
- 5日目 最終発表: Go Global

### 参加大学 (50音順)

愛知学院大学  
会津大学  
石巻専修大学  
岩手県立大学  
小樽商科大学  
京都工芸繊維大学  
慶應義塾大学  
盛岡大学  
立教大学  
立命館大学

## タイムテーブル

	3 (Mon)	4 (Tue)	5 (wed)	6 (Thu)	7 (Fri)
09:00		regular briefing	regular briefing		regular briefing
10:00		Opportunities for social business	日本の地域産業を利用して、社会を変革する。 生駒龍史 氏((有)油忠 SAKELIFE 事業部代表)	regular briefing	最終審査
11:00	参加者受付 参加者 ブリーフィング	大木洵人 氏 (シユアールグループ代表)	高橋正典 氏((有)油忠 25 代目当主)	若手起業家 セッション スピーカー: 石田言行 氏((株)trippiece) 武田昌夫 氏(トラ男プロジェクト) 加藤貴之 氏((株)ノプレスオブリージュ)	
12:00	開会式	ネットワーキング ランチ	ネットワーキング ランチ	伊藤妃実子 氏 (株)GRANESS) モデレーター: 廣川克也 (慶應義塾大学)	審査会/ランチ
13:00	アントレプレナー シップとは何か?	Make your company valuable	東北復興 ケーススタディ: 事例:石巻ふれあい商店街	ネットワーキング ランチ	特別講演
14:00	國領二郎 (慶應義塾大学 教授)	岩田松雄 氏	東北震災から 1年の今。  渡辺一馬 氏 (一般社団法人 ワ カック)	大企業でのアントレ プレナーシップ	
15:00	休憩	休憩		板橋悟 氏	授賞式
16:00	デザインによる イノベーション	メンタリング・ セッション	休憩	休憩	閉会式
17:00	Sungene Ryang 氏 (IDEO East Asia)		東北復興 ケーススタディ 事例:移動保育 ポッケア	グローバルに 事業を展開する!	
18:00	会場移動	夕食 (Niftyクラウド (C4SA)説明会)	ワークショップ	田中仁 氏 (株)ジェイアイ エヌ 代表取締役社長 )	
19:00	ウェルカムパーティ			夕食	
20:00		ワークショップ	Tohoku Dinner Party	ワークショップ	
21:00	Free Time				
22:00		Free Time	Free Time	Free Time	